

豊松協働支援センターだより・“結い”

平成29年4月
豊松協働支援
センター発行
第 3 号

〜〜 笑顔で暮らせる 持続可能な地域づくり 〜

協働支援センター新体制で始動

協働支援センターも設立以来一ヶ年を経過し、新たな業務も加わり、職員四名により新体制のスタートを切りました。

昨年度は地域づくり計画の策定を重点に業務を進めて参りましたが、本年はその計画を具体的にする正念場の年の始めとなります。

豊松地区区民皆様の総力を結集しての取り組みとなります。

「住んでよかった」と思える地域、そして「誰もが笑顔で暮らせる・持続可能な地域づくり」を目指して、力いっぱい挑戦して参りましょう。

本年度より、旧公民館事業も包括され、従来事業も踏襲しながら、地域の皆様のご要望もお伺いし、地域に根差した、よりよい生涯学習事業を行ってまいりますので、どしどしご意見をお寄せください。

これから、支援センターとしても、職員一丸となつて、地域の皆様は何を望まれ、何を必要とされているかを常に考えながら、各種事業と取り組んで参りますので、どうかご支援ご協力の程宜しくおねがいします。

一人一人の力は小さくても、千人よれば、大きな力となります。どうか、こんなことをしてみたい、こんなことをしたらどうだろうかとか、皆様の思いをどしどしセンターへ投げかけていただいて、みんなで素晴らしい郷土「とよまつ」を築き上げましょう。皆様の声をお待ち申し上げております。

センター長 赤木隆富

支援センター職員あいさつ

事務局長 上 睦二

むらづくり計画の基本理念の中に「自分たちで創る持続可能なむらづくり」が掲げられています。住民の皆さん一人ひとりがこの村づくり計画を共有し、人任せにすることなく、自らが積極的に行動を起こすことにより、持続可能なむらづくりを必ずや実現させましょう。

計画初年度の今年度が勝負の年と捉えておりますので、これまで以上のご支援とご協力を頂きますようよろしくお願い致します。

事務局 次長 日谷 邦彰

本年4月より地区公民館事業を協働支援センター内の生涯学習事業部で行なうこととなりました。より身近な生涯学習事業を充実させて行っていくと思います。地域の皆様のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

事務局員 大石 優佳

4月より、旧公民館事業が、協働支援センターに移行されました。まだセンターの事がよくわかりませんが、ご迷惑をかけないように頑張りますので、よろしくお願い致します。

本年度より、むらづくり計画にもとづく諸事業を運営するため事業部をもうけ、専門的に検討実施することといたします。宜しくお祈いします。

支援センター新組織のご案内

組織運営本部〔事業部連絡会議〕
構成員（各振興会長・各事業部長・センター）

福祉関連事業部

構成員

自治振興会代表
民生児童委員代表
社会福祉協議会
老人クラブ
女性会
シルバー人材

むらづくり事業部

構成員

自治振興会代表 消防団
農業公社 老人クラブ
女性会 青年会
商工会 神石高原町
農業協同組合

生涯学習事業部

構成員

自治振興会代表 文化連盟
体育協会 老人クラブ
女性会 青年会
保育所保護者会 保育所
小学校 PTA 小学校
シルバー人材 神石高原町
民生児童委員

特別プロジェクトチーム

構成員

イベント等特別事業開催時に関係団体で組織する。
〔例えば・ふれあいフェスティバル実行委員会等〕

各事業部の仕事

○ 組織運営本部

- ① センター事業の統括管理及び各事業部間の連絡調整
- ② センター組織の総合調整

○ 福祉関連事業部

- ① 高齢者が安全安心に暮らせるむらづくり事業
 - 高齢者の外出支援・見守り・買い物・困りごと支援

○ むらづくり事業部

- ① みんなで支え合い、交流が活発なむらづくり
 - 高齢者や若者の交流活動の支援
 - 自治振興会組織体制の検討
 - 地域人材バンクづくり
 - 地域イベントの活性化
- ② 農林業が盛んな活力あるむらづくり
 - 行政・農協・農業者との協働による農業者の育成と農業の振興
 - 有害鳥獣対

○ 生涯学習事業部

- ① 子育てしやすく、誇りを持って暮らせるむらづくり事業
 - 地域子育て支援事業
 - 伝統芸能、地域行事、歴史、文化の発掘と承継事業
 - 生涯学習及び IT 学習の推進
- ② 若者などの IU ターンが盛んなむらづくり事業
 - 子供の受入れ・子育て世帯等の移住の促進
 - 山村留学制度の企画検討
(空き家活用の推進と管理支援)

③ 都市住民との交流による賑わいのあるむらづくり

- HP の管理運営（地域の魅力発信）
- 地区全体で連携した農山村体験事業の構築
- 豊松地区出身者・都市住民等との交流の活性化

④ 便利で住みやすい生活を支えるむらづくり

- むらづくりのための地域総合生活拠点の整備と運営
- 豊松プラザ 2 1 の活用促進
- 自主防災体制の充実

平成29年度の事業概要

事業

- ◆ **幹事会の開催**
幹事5名と町豊松支所長及び担当者、センター事務局長及次長により、月1回幹事会を開催し、支援センター事業等について随時協議を行い、円滑なセンター運営に努めます。
- ◆ **事業部連絡会議の開催**
各専門部会の連携及び部会間の調整を図るため随時連絡会議を開催する。
- ◆ **団体活動、地区内行事の支援**
豊松地区内の団体の事務支援(豊松学区交通安全自治会等)
運動会・敬老会・ふれあいフェスティバル等各種行事の支援を行います。
- ◆ **振興会組織の運営や活動支援**(振興会運営費、活動費の助成や事業支援)
- ◆ **まちづくり振興助成事業の実施**(地区コミュニティー支援事業等の助成事業)
- ◆ **豊松地区まちづくり計画の実施**
28年度策定した、「豊松地区むらづくり計画」にもとづき、具体策の検討を行い、具体化された事業から、随時実行する。特に計画書の中の重点項目について、早期実現を目指す。
具体的事業の内容は、本書の各事業部の仕事を参照下さい。
- ◆ **その他協働によるまちづくり推進条例の実現のため必要とする事業**

予算

○一般会計		(単位:円)	
	科目	金額	説明
収 入	繰越金	4,127,883	前年度繰越金
	町交付金	11,466,000	振興会運営費
	町補助金	18,054,000	草刈り補助金等
	雑収入	11,117	預金利子等
	寄附金	1,000	ふるさと納税
	合計	33,660,000	
支 出	人件費	7,499,000	職員3名分(給与, 通勤手当, 福利厚生費)
	一般管理費	2,450,000	事業活動対応経費
	補助事業費	22,943,000	振興会運営費・活動費, 草刈り補助金
	予備費	768,000	
	合計	33,660,000	

○基幹センター指定管理特別会計 (2,274,000円)

基幹センターを町との指定管理契約により、施設管理を行うものです。

○公民館事業費特別会計 (525,000円)

公民館事業として実施していた教室を豊松協働支援センター生涯学習部事業として継続して行います。(絵画教室, 陶芸教室, 工芸教室, そば作り, パン作り, 花アレンジ太極拳, パソコン教室, 園芸教室等を行っていますので, ご参加をお待ちしております。)

生涯学習事業部より シルトピア図書館豊松分館
移転開館のお知らせ

豊松協働支援センター2階の大ホールで開館中のシルトピア分館図書室を4月11日に2階旧豊松公民館事務所に移転開館いたしました。文庫本・小説・児童書ほか多くの書籍が所蔵されております。シルトピア図書館への返却本・予約本も出来ますので多くの方のご利用をお待ちしております。



生涯学習事業29年度新規教室アイデアを募集します。

新しい教室・講座などの取り組みを募集します。

こんな教室をしてみたい、こんな講座を開いてほしいなど、ご要望が有りましたら生涯学習事業部（84・2226）までご連絡ください。また様よろしく願います。生涯学習事業の一層の充実を図っていきたいと思いますのでご指導ご鞭撻を宜しく願います。

生涯学習事業部より5月開催予定
教室参加者募集のお知らせ

第1回パン教室（5月18・25 6月14・21予定）
5月〜6月開催（5月2回・6月2回）
全4回開催予定

募集定員 先着5名（5名になり次第締め切ります）

午後1時30分〜午後4時



絵画教室 参加者募集

毎月第1・第3火曜日 開催場所（研修室）

内容 水墨画（植物画・風景画・仏画）などの指導中です。お気軽に覗いて見ませんか

募集定員 先着10名

午後1時30分〜午後4時



パソコン教室 初級教室 参加者募集

毎月第2・第4金曜日 開催場所（研修室）

内容 エクセル・ワードなどの初級教室

実用事例を中心に指導中

募集定員 先着8名

午後6時30分〜午後8時

お問い合わせ 豊松協働支援センター

生涯学習事業部 84-2226

